

# 安全マネジメントシステム

## 安全衛生基本方針

### 「効果あるリスクアセスメントを実践する」

—— 方針には次のことを含む ——

- 職務を認識し、安全施工サイクルを確実に廻す
- 労働安全衛生関係法令及び社内基準を遵守する

## PDCAによる安全施工サイクル



## 労働安全衛生マネジメントシステム

「人命尊重」の基本理念や「安全は企業活動の根幹」とするモットーのもと、当社および協力会社の従業員とその家族の皆さまに安心していただけるよう、安全で快適な職場づくりにつとめています。

当社は2004年から労働安全衛生マネジメントシステム(OHSAS18001)を運用し、現在、全支店の土木部門が認証を取得しています。

今後もこのシステムを有効に活用しながら継続的な改善につとめ、労働安全衛生に対する社員および協力会社の意識のさらなる向上をはかり、全社一体となって労働災害絶滅への取り組みを進めていきます。

## 安全環境本部の設置

当社は2017年4月1日より本社に「安全環境本部」を設置しました。安全環境本部設置の目的は、①当社の安全文化を醸成し、事故災害を防止していくことで企業としての責任を果たし、それをもってお客様の信頼を得ること、②現状に危機感を持ち、問題点を共有し、企業としてこれに対応するため、社内における「安全部門の充実と役割の強化」を図る、ことです。

安全環境本部の設置効果としては、①存在感を発揮する安全環境部として指導力を向上する、②従業員の安全管理知識・技能・意識の向上による効率的な協力会社指導を実施する、③トップから従業員、協力業者に至るまでの安全意識の向上(安全文化の醸成)を図ること、を目指しています。

また、工事現場における統括管理および本社、支店、営業所等の工事現場への的確な指導・援助によって十分な安全衛生活動を推進するため、統括安全衛生責任者および元方安全衛生管理者の職務を行う者の安全管理に対する姿勢および行動を評価し、人事考課に反映させています。

## 危機管理体制の確立

受注した全工事について「危機管理体制」を確立することとしています。具体的には、①全工事の「リスク」の洗い出しと緊急対策の検討、②緊急対策の発注者等との協議、③緊急体制の構築、を行い、④協力会社への周知指導、⑤緊急対策の事前訓練の実施、⑥支店土木部、建築部及び安全環境部との連携による「危機管理パトロール」を実施していきます。

また、「リスク」が公衆等へ及ぼす影響が大きいと思われる工事を「公衆災害対応重要工事」として選定し、本社土木部、建築部は安全環境部本部と連携して、「危機管理パトロール」を実施していきます。

# クレーン作業の 若築3・3・3運動

地切り前にまずは  
3m離れよう!  
(なぜ離れるの?)

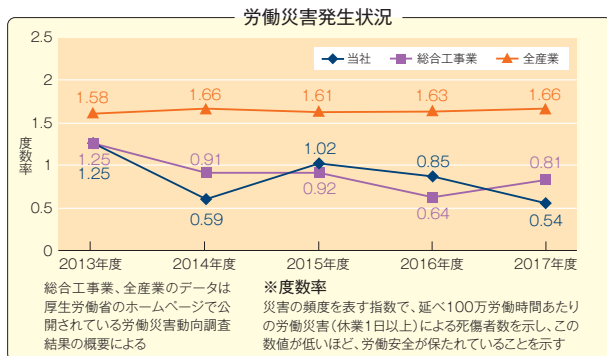


## 労働災害絶滅への取り組み

災害防止重点項目は、過去20年以上にわたって蓄積してきた当社の災害統計をもとにして設定しています。

2017年度は『墜落・転落災害』『建設機械に起因する災害』『第三者災害』の防止を災害防止重点項目に設定し、安全衛生管理に取り組みました。

今後も、安全衛生基本方針に基づいて、「災害ゼロ」から「危険ゼロ」をめざし、さらに充実した安全衛生管理に取り組んでいきます。



## 安全衛生教育

本・支店勤務者も含めた技術系職員を対象に、全国34会場に分けて安全衛生教育を実施しました。2017年度は作業現場巡視時に認められる不具合事例と是正のあり方にポイントをおいた研修とし、法令遵守や社内ルールの遵守についてテストにて理解度を確認しました。対象者のほぼ全員の、613名が受講しました。



## 建設機械災害防止運動

建設機械災害を防止するため「若築3・3・3運動」や「グー・パー運動」「誘導なしでバックしない運動」を推進しています。

特に「若築3・3・3運動」はクレーンによる吊り荷地切り時の接触やはさまれ事故などの防止に重点を置いた運動としてすべての作業所に徹底し、災害防止につとめています。



## 安全パトロール

社長、支店長などによる役員パトロール、安全環境部および協力会社との合同パトロールなどを定期的実施し、労働災害防止の指導と安全意識の高揚をはかっています。また、女性社員の視点によるパトロールなども実施しています。



社長パトロール



女性パトロール

## 安全管理優良受注者表彰

当社が実施する事故災害防止のための安全活動に対し、受注者や関係団体より表彰状をいただきました。

- 国土交通省 東北地方整備局 局長表彰
- 国土交通省 関東地方整備局 局長表彰
- 国土交通省 四国地方整備局 局長表彰
- 独立行政法人鉄道建設運輸施設整備支援機構 九州新幹線建設局 局長表彰
- 独立行政法人鉄道建設運輸施設整備支援機構 理事長表彰
- 昭和四日市石油株式会社 プロジェクトマネジャー表彰
- パンパシフィック・銅工業株式会社 所長表彰
- 建設業労働災害防止協会東京支部 支部長表彰
- 建設業労働災害防止協会福岡支部 支部長表彰



独立行政法人鉄道建設運輸施設整備支援機構 理事長表彰

## 「あんぜんプロジェクト」への参加

厚生労働省が推進する「労働災害のない日本を目指して、働く方の安全に一生懸命に取り組み、「働く人」「企業」「家族」が元気になる職場を創るプロジェクト」です。当社もこのプロジェクトに参加して安全対策に積極的に取り組み、活動状況や災害発生状況を公開しています。



厚生労働省関連HPより

安全と品質の徹底(マネジメント体制)